

令和4年8月2日

関係各位

当園職員の新型コロナウイルス感染状況について

社会福祉法人 東京緑新会
多摩療護園 園長 岩谷健治

日ごろから障害者支援施設多摩療護園、地域生活相談室おあしすの運営にご理解ご協力を賜り心より感謝申し上げます。さて、8月2日に当法人職員1人が新型コロナウイルス感染症陽性と判定されました。感染状況は以下の通りとなります。

○当該職員…50代男性

○職 種…生活支援員（通所部門）

○感染経路…不明

○経 過

・8月1日（月）23時00分に37.7度の発熱。

・8月2日（火）7時00分に38.5度の発熱があり、自主的に抗原検査実施し、陽性が判明した。医療機関（主治医）に連絡を取ったところ、みなし陽性となった。

○対応状況

・当該職員の最終勤務日は8月1日（月）となり、利用者の送迎及び身体介助に従事した。

・勤務中は感染対策を実施しており、接触があった5名の利用者への保健所の見解は「濃厚接触者にあたらない」とのことであったが、園判断として通所は控えていただき自宅での健康観察を依頼した。

・勤務中に昼食を一緒に食べた職員3名は、保健所から「濃厚接触者である」との見解を受け、自宅待機とした。

通所生活介護では、利用者に情報提供を行い利用の可否を判断していただくこととして、事業は継続しています。現時点で判明しております状況は以上のとおりですが、関係の皆様にはご心配をおかけします。なお、今後、状況に変化が生じた場合は改めて報告させていただきます。引き続き、よろしくお願いいたします。